

KOJIMA JCN NEWS

一般社団法人 児島青年会議所 | <http://www.kojima-jc.net/>

Junior Chamber International Kojima

1

2023 vol.



中加神社本宮にて



岡山ブロック協議会

岡山が輝き 夢溢れるまちの創造

中国地区協議会

中国5県をつなぎ
夢溢れる未来を創造する

日本青年会議所

夢溢れる未来を描き
世界に冠たる日本を取り戻す

年頭所信

第68代理事長 坪本光俊

新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶申し上げます。

平素は一般社団法人児島青年会議所の運動に対しまして、深いご理解と多大なるご協力をいただいておりますことに心より感謝と御礼を申し上げます。

一般社団法人児島青年会議所は、1956年の創立以来、永きに渡る先輩諸氏のご尽力により、また、市民の皆様、行政の皆様、関係諸団体の皆様、各地会員会議所の皆様にお支えをいただきながら、今日まで歩みを進めて参りました。これまで様々な問題に直面しても歩みをとめることなく、青年としての英知と勇気と情熱をもって乗り越えてこられた先輩諸氏の背中を私たちも仲間ともに追いかけて、2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症によるパンデミックによって当たり前が当たり前でなくなった時代を乗り越えていきます。

さて、本年2023年度のスローガンを「いざ児島」～志を同じうする者～と掲げさせていただきました。これは、どんな困難な時代や状況におかれても、児島のため、仲間のために想い行動を起こしたいと、志高き青年が児島に相集ってほしい。そして、青年としての英知と勇気と情熱をもって、今しかできない挑戦を続け修練の道を同志と共に歩み、児島のまちも私たち自身も明るく豊かに成長していくことを願いつけさせていただきました。

私の挑戦の一つとしてまずは、2019年以來の4つの委員会を構成させていただきました。

一つ一つの委員会に託した私の夢を各委員長がそれぞれのカラーで児島を彩ってくれると信じておりま

す。そして、時代が変わっても引き継がれてきた青年会議所の夢である「明るい豊かな社会」を志を同じうする者と共に実現して参ります。

また、本年度は第59回岡山ブロック大会・第92回岡山ブロックじゃがいも大会の主管をさせていただきます。この2つの大きな大会の主管を通じて児島青年会議所メンバーの成長と児島が他のどの地域にも劣らないまち・ひとの魅力の素晴らしさを伝えられる大会として参ります。

結びとなりますが、本年が皆様にとって実り多き一年になりますことと、旧年中と変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。1年間どうぞよろしくお願い致します。



profile

つばもとみつとし
坪本光俊

1983. 4. 13 生

勤務先

株式会社 GIKEN

〒710-0807 倉敷市西阿知町147-17

TEL (086) 454-9115

FAX (086) 454-9116

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年度は大変お世話になり、心より感謝いたしております。本年度は直前理事長を務めさせていただきます。そして、本年度は多くの諸大会を児島で開催するにあたり、会員が一丸になる必要があります。また、本年度は野球部の監督を務めさせていただきますが、ただ野球を楽しむだけではなく、LOM全体の雰囲気野球部に巻き込み、これまで以上にLOMが一丸となれるように全力を尽くして参ります。さらに、一丸となった暁には、ブロック大会優勝、地区大会優勝を狙い、その勢いをもって児島青年会議所が最大限輝けるよう活動していきます。

そして、全ての運動や活動が円滑になるよう、坪本理事長を支えていくとともに、これまでの恩返しも含め、私のもつ全ての力の限り邁進して参ります。

最後になりますが、特別会員の皆様をはじめ、関係各所団体の皆様におかれましては、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

直前理事長・野球部監督
寺崎 悠一



あけましておめでとうございます。

昨年は、LOMでは、ひとづくり委員会の副理事長として岡山ブロック協議会では会員研修委員会の委員長として活動しました。対内外で2つの大きな担いをいただいたことで、メンバーの成長に携わるだけでなく、私自身の成長の機会も大変を多くいただきましたこと誠にありがとうございました。

本年度は、ゆめづくり委員会の副理事長を拝命いたしました。私自身もラストの10年目を迎えLOM中でも古参メンバーの一人として、これまでにいただいた経験や機会を遺憾なく発揮し洲協委員長に寄り添い共に、未来に明るい展望抱き夢に煌めく青少年の育成と、夢に向かって全力で走り抜けることのできるメンバーの成長を促進し、社会により良い変化を与えていけるよう全力でサポートさせていただきます。

最後になりますが、特別会員の皆様をはじめ会員の皆様におかれましては、引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

副理事長 高橋 祐一



新年あけましておめでとうございます。

旧年は総務渉外委員会の委員長を務めさせていただき、各種会議の開催や運営・記録の管理、さらには講演会の開催と非常に多くの経験を積むことができました。児島青年会議所のメンバーはもとより各種関係者の皆様には会の運営に多大なるご協力を賜り、誠に感謝申し上げます。

本年度は、副理事長の役と務める運びとなりました。2013年7月に入会して9年半の歳月が経ち新たなステージで坪本理事長を筆頭に児島青年会議所のスタッフとして魅力のある組織を構築してまいります。私自身、これまで先輩方から多くの知識と知恵を教わり、貴重な経験と得ることができました。メンバーも若返り、行動制限も解除されつつある中で、これまでの経験を活かし2023年度も地域とともに一丸となって活動を行ってまいります。

結びとなりますが、皆様方からのより一層のご協力とお力添えを賜りますよう本年度もよろしくお願い申し上げます。

副理事長 藤井 雅矩



副理事長・じゃがいもキャプテン

藤 森 大 輔



昨年は、専務理事を務めさせていただき、児島青年会議所の事業・活動に際しまして現役会員・特別会員の皆様方には多大なるご協力や激励のお言葉を賜りました。誠にありがとうございました。

入会してから5年目となる本年度は会員拡大の担当副理事長を務めさせていただきます。行動力のある若手メンバーが多数在籍しておりますので、拡大活動がしやすい環境や仕組みづくりを整え、渋谷委員長とともに情熱と気概をもって拡大に取り組んで参ります。

また、じゃがいもキャプテンも務めさせていただきます。本年度は第92回岡山ブロックじゃがいも大会を主管で開催させていただきます。現役会員・特別会員の皆様方がゴルフを通じて同じ時間を共有し、更なる懇親と友情が深められ、児島のまちやひとの魅力が伝えられる大会となるようしっかり準備を行って参ります。ぜひともご参加いただけますようお願い申し上げます。

最後になりますが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導ご鞭撻、またご協力を賜りますようお願い申し上げます。

専務理事 渡 辺 一 史



新年、あけましておめでとうございます。

2023年度、専務理事を務めさせていただくことになりました渡辺一史です。一年間どうぞ、よろしくお願いいたします。

私は2016年7月に入会して以来、大変多くの成長の機会を頂戴いたしました。青年会議所がいかに青年に多くの機会を提供し、通じ、地域に根ざした組織というのを肌で感じたことを今でも鮮明に覚えております。

本年は、4つの委員会により様々な事業、そして岡山ブロック大会、岡山ブロックじゃがいも大会を主管させていただきます。今まで学んできたことを活かしつつ、全メンバーが楽しく運動をできるよう、そして、全事業で「さすがJCI児島だ」と思われるよう、運動を進めて参ります。

先輩諸兄から語り継がれてきた児島JCが、これからも地域と共に歩むために、明るい豊かな地域を切り拓くためにも、皆様方のお力添えをいただくことも多々あると思いますが、全力で専務理事の職を全うして参ります。どうぞ一年間、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ゆめづくり委員会

委員長 洲 脇 ゆ か こ



あけましておめでとうございます。本年度、ゆめづくり委員会の委員長を務めさせていただきます洲脇ゆかこと申します。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

2020年度7月に入会いたしましたので歴が短いにも関わらず最終年度になる本年に委員長をさせていただけるということは、これまでの短い期間でも私を成長させようとしてご指導くださった皆様のおかげです。心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

ゆめづくり委員会はメンバーの研修と青少年事業を担います。どちらも事業などを通してそれぞれの成長や未来へ夢を抱いていただく機会となるよう努めてまいります。また、自身も初めての役職ですので戸惑うこともあるかもしれませんが、一つ一つの機会を大切に、経験を重ね、成長して参りたいと思っております。

最後になりますが、特別会員の皆様を始め、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

2023年度まちづくり委員会委員長の職を務めさせていただくことになりました
那須浩嗣と申します。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

児島青年会議所のまちづくりと聞くと、「どんかつか」と言うイメージになっていると思いますが、昨年ファイナルということで終えることになりました。これを機会に新たに地域の方々を巻き込む事業をおこない、より良いまち、笑顔が溢れるまちになるように児島青年会議所メンバーと共に事業が開催できるように邁進して参ります。また坪本理事長の掲げる「いざ児島!志同じうする者」のスローガンを胸に児島の地に集えるまちにできる様に精一杯務めさせていただきます。

最後になりましたが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

まちづくり委員会

委員長 那 須 浩 嗣



新年あけましておめでとうございます。本年度、なかまづくり委員会の委員長を務めさせていただくことになりました渋谷周平と申します。

2019年に入会してから5年目となる本年度は、初めて委員長という大役を仰せつかる運びとなりました。入会当初は右も左もわかりませんでしたが先輩方や志を同じくする方々と共に活動や事業等における経験の中、青年会議所のことを少しずつ知っていき、メンバーが楽しそうにかつ真剣に議論している様子を横目で見ているうちに、私もメンバーの一員として一緒に児島のためにできることをしたいと素直に思うようになりました。大変な重圧を感じてはおりますが、今まで先輩方が築いてきた歴史と伝統というバトンを次世代に引き継ぐために、多くの同志を持った者を入会に導くことができるよう精一杯努めさせていただきます。

結びに、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導ご鞭撻、またご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

なかまづくり委員会

委員長 渋谷 周 平



新年あけましておめでとうございます。

2023年度そしきづくり委員会委員長の任をお預かりすることとなりました日谷拓也と申します。2020年度の入会から今年で4年目、そして最終年度というタイミングで組織の要となる重要な役割を担わせていただくこととなりました。

会議体としての基盤となる組織運営や財政面が安定していることは運動を展開する上で非常に重要となります。また、その経験を次の世代にも引き継いでいくことは単年度制の組織にとって欠かすことのできない役割と言えます。組織の力を高め、メンバーの成長と何より地域のため児島青年会議所の力を遺憾なく発揮できるよう尽力する所存です。また、広報においてはHPやSNS、また紙媒体を活用し日頃の活動報告や外部への情報発信にも努めて参ります。

結びに、特別会員の皆様をはじめ、多くの方々にお力添えをいただくことがあるかと思いますが、盤石な組織運営を図れるよう尽力して参りますので、ご指導ご鞭撻ご協力のほどお願い申し上げます。

そしきづくり委員会

委員長 日 谷 拓 也



監事 片山了介



新年、おめでとうございます。2023年度監事を務めることとなりました片山了介です。2021年に卒業をした身であります。この度縁あって坪本理事長よりお声がけいただき、微力ではありますが現役会員のお力添えをすることとなりました。一年間、どうぞよろしくお願い致します。

さて、坪本理事長より相談依頼のあった事項は、主に諸会議運営のことでした。活動歴の短い会員が多くなっている中で、コロナ影響により事業の企画も中々作りにくかったこともあり、理事会参加や議案書に向き合う経験が少なくなっていることから、そのバックアップをして欲しい、と。諸会議をつくり、進めていくのもレベルを上げるのも現役会員にしかできないとお伝えはしましたが、自身が経験してきた近年の運営知識やノウハウなどがこれからの会員の参考になるのであれば、と考えました。

また、岡山ブロック大会が2023年主管に調整された、当時の代表として行く末を近くで見守るご縁をいただいたとも感じています。

特別会員のみなさまからは、倍旧のご指導で鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

監事・岡山ブロック大会実行委員長
藤原将紘

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、監事・夏フェスKOJIMAどんかっか〜FINAL〜副実行委員長を務めさせていただき、現役会員・特別会員の皆様方には多大なるご協力や励ましのお言葉を賜りました。本当にありがとうございました。

本年度も監事を務めさせていただきます藤原将紘です。どうぞよろしくお願いいたします。2014年の入会から10年目。その間、真剣に思いを持って活動に取り組む先輩諸兄の背中を見て、感じて、新たな発見とすばらしい経験を積み重ねてきました。その思いを胸に本年度、児島が主管となります第59回岡山ブロック大会の実行委員長として全身全霊で取り組んでまいります。

いざ児島。本年度も児島青年会議所がより一層キラリと輝けることを目標にしてまいりますので、現役会員・特別会員の皆様にはより一層のご指導で鞭撻、またご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

2023年度
前期

新入会員の紹介

と だ そう いち ろう
戸田 聡一郎

■勤務先 S60.6.16 B型
(株)グロワール
〒711-0904
倉敷市児島唐琴3-3-4
☎(086) 477-5581

す み だ と も き
住田 智樹

■勤務先 H9.8.14 AB型
住田板金塗装
〒719-1155
総社市小寺312-6
☎(0866) 92-3207



一年を振り返って

新年明けましておめでとうございます。

(株)ライブインターナショナル 栗原忍武と申します。

2022年1月に入会し、早いもので1年が経ちました。入会して数カ月間は右も左も分からない中、私よりも先に入会された先輩方の話を聞き、様々な事業に参加し、基本的なビジネスマナーや礼儀礼節など様々事を勉強させていただきました。

入会してひとづくり委員会、拡大ブランディング委員会と2つの委員会を経験し上手にいくこともあれば失敗することもありましたが、JC活動の中での経験は新鮮で一年を通して成長できたと思います。

JCは定期的に新会員が入会します。何も分からなかった新会員の間に先に入会された方や先輩方からうけた心遣いや気遣いを私で止めることなく次に繋げていきます。

あと2年でJCを卒業します。1つでも多くの事を経験し、学び、児島に貢献したいと考えております。本年も宜しくお願い致します。

栗原忍武



新年明けましておめでとうございます。

2022年1月に入会した片山大祐と申します。

早いもので、終わってみればあっという間の1年間でした。

1月に新年互例会に参加したのが初めて、右も左も分からないままスタートしたJC生活でした。そこからは新会員研修会や、野球やサッカーなどのスポーツ交流、各セミナーへの参加や地域との交流事業など、普段の生活や仕事では味わうことの出来ないような体験を児島青年会議所を通じて経験させて頂くことができました。

JCでは「発展・成長の機会を提供する」ことが目的のひとつであると教わりました。昨年1年間は多くのJCメンバーや先輩方に新入会員として多くの学びの機会を頂くことができました。今後は自分自身の成長もちろんですが、新しく入会してきたメンバーにも自分が体験したことを伝えることが出来るようにステップアップしていき、児島の地域をより一層盛り上げていければと思っています。

本年度もどうぞ宜しくお願い致します。

片山大祐



新年あけましておめでとうございます。

2022年1月に入会しましたが、まさに光陰矢の如し、あっという間に一年が経ってしまいました。この一年は何もかもが新鮮という一方、右も左も分からず一寸先は闇ということもあり、非常に刺激ある日々が続きました。その中で度重なる失敗もあり、いかに自分が非常識な人間であるかということを知られました。おかげさまで今はようやく、多少は人並みの教養を身に付けることができたように思います。まだまだ未知なこと未熟なことも多々ありますが、これから新しいことに常に挑戦し、ひたぶるにJC道を邁進していきたく存じます。また、去年一番の思い出は大方へとJCの全国大会に赴いたことです。様々な人と知り合い、そして仕事やJC、果ては人生に対する多様な価値観を取り入れることができ、また一つ皮がむけたように思います。地元での繋がりはもちろん、県内各地、そして全国の素晴らしい方々と繋がりを持つことができるのは、JCを通じて得られる最も素晴らしいことのひとつだと思います。人とのつながりは、生きていくうえで最もかけがえのないものの一つです。助け合いの精神、人に対する感謝の気持ちをこれからも培っていきたいと思います。

奥野峰玄



一年を振り返って

岡 野 良 太



児島青年会議所に1月入会しました、岡野良太です。

入ったきっかけは渡邊敬太君に講演会に誘われてそこでの講演会で興味を持ち入会を決めました。

一年間JC活動をして、普通では経験のできないこともたくさん経験させてもらい、沢山の業種の方と出会い、会社だけでは経験の出来ないことを経験させていただきました。

店舗拡大などがあり、参加できない事も多い1年で、沢山の方に迷惑をかけてしまったのですが、皆さん快く応援して頂き、助けてくれ、素晴らしい団体だなとつくづく思いました!

来年1年はそんな自分を助けてくれた方にしっかり認めてもらい児島の為に沢山の事に参加したいと思います。

本当に素晴らしい団体なので、もっと沢山の方にそれを伝え、僕自身成長出来るよう、児島を盛り上げれるよう頑張りたいと思います。

僕自身誘って頂いてとても感謝しているので、同じように自分が思っているようなこの団体の素晴らしさをつたえていきたいです。

松 本 艶



新年あけましておめでとうございます。

2022年1月に入会させていただいてから早1年という月日が経ちました。前々から伺ってはいましたが、入会してから約5ヶ月は事業がめじろ押しで、何も分からないまま本当にあっという間に毎日が過ぎ去っていきました。JCに入会して1番多く触れたのが、名刺交換の機会だと思っています。今までほとんどしたことなかった名刺交換も、数をこなすにつれて少しは様になってきたのではないかと1年を終えた今、思います。JCではさまざまな機会を与えてもらえるのですが、児島青年会議所はもちろん、他LOMの方と関われることで、出会いがたくさんあります。そういった出会いの中で、自分をアピールすることがすごく大事だなと思いました。2年目に突入しますが、自分の顔や名前、もしくはその両方を覚えてもらうべく、今後もしっかり自分をアピールしながら担いをしっかりこなし、邁進して参りたいと思います。

編 集 後 記



本年度も引き続きJCニュースの発行をWebデータとさせていただきます。
2023年度、児島青年会議所は2名の新会員を迎え29名でのスタートとなりました。4委員会の活動に加え、岡山ブロック大会と岡山ブロックじゃがいも大会の主管も控えており、児島青年会議所の活動を魅力的に広報できるよう努めて参ります。
本年度もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

そしきづくり委員会 日 谷 拓 也

【発行日】令和5年1月10日

【発行者】一般社団法人 児島青年会議所

【事務局】倉敷市児島味野2-2-39 三宅ビル5階

TEL.086-472-9510

FAX.086-472-9577

E-mail kojimajc@mx7.kct.ne.jp

<http://www.kojima-jc.net/>

【印刷所】(有)佐藤印刷所